

南白小の未来をえがく！

令和4年11月15日

府中市立南白糸台小学校

校長 西尾 克人

～子供たちの未来が明るくなるように～

第13号

いよいよ、学習発表会です。

今週、11月18日(金)、19日(土)は、学習発表会です。

自己のよさを見つけ、よりよく成長できるように、今週は練習のピークになります。

学習発表会のねらい

児童が学校生活を楽しく豊かなものにするため、互いに努力を認めながら協力して、美しいもの、よりよいものをつくり出し、互いに発表し合うことにより、自他のよさを見付け合う喜びを感得する。また、自己の成長を振り返り、自己のよさを伸ばそうとする意欲をもつことができるようにする。

19日(土)は、保護者鑑賞日です。コロナ禍のため、人数制限、学年入替制等、ご不便をおかけしますが、ご来場いただき、子供の演技に、大きな拍手で励ましてあげてください。

言語能力の向上…国語中心に

前号でも記載しましたが、①言語能力、②情報活用能力(パソコンのスキル等)、③問題発見・解決能力、この3つの能力を各教科・領域を超えて身に付けていきます。

言葉の3つの役割

① コミュニケーションの基盤 ② 情緒・感情の基盤 ③ 思考力の基盤

6年国語…「目的に応じて、計画的に話し合う」コミュニケーションの基盤の学習

5、6年 話すことで学ぶ内容(令和2年度から入った内容)

言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くこと。

言葉には、話し手と聞き手の間に好ましい関係を築き、継続させるはたらきがあります。

「伝えるにくいことを、どのように伝えるか」、**コミュニケーションの基盤である言葉の役割を学びます。**

人間関係が築きにくいと言われる時代、言葉のもつ力を学んでいます。

「休み時間になると、クラスのボールを使ってしまう友達への一言を考えていきます。①「ずるい、自分勝手だよ」、②「ぼくも遊びたいな」、③「ルールを決めよう」などについて話し合いました。「①は上から目線じゃないかな」、「②は伝わりにくい」、「③はいいようだけど、上から言っているみたい」など、意見が出されました。「きつい言い方はしない」方向で話が進みました。言葉の重要性を授業の中で話し合えること、よい時間です。積極的に意見を出す6年生、頼もしい限りです。

どんな感じか、ペアで話す



自分の考えを堂々と話す

「①は上から目線じゃないかな」、「②は伝わりにくい」、「③はいいようだけど、上から言っているみたい」など、意見が出されました。「きつい言い方はしない」方向で話が進みました。言葉の重要性を授業の中で話し合えること、よい時間です。積極的に意見を出す6年生、頼もしい限りです。

5年国語…「文章の構造を捉える」思考の基盤の学習

書き手が、自分の考えをより適切に伝えるために、どのように論を進めているのかのような理由や事例を用いることで説得力を高めようとしているのかなどについて考えをもつ学習です。まさに「**思考の基盤**」である言葉の学習です。「序論と結論」の読取りから始めました。序論と結論が呼応していることを学びます。

序論で書かれていることは？



積極的に挙手する姿



「序論で日本には固有種がたくさんいることが書かれている」と、「結論で日本の豊かで多様な自然環境が守られている」など、**呼応する文**が多くあることを学んでいきました。文章の構造に着目し、よく話し合う5年生、さすが高学年です。